

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S44	施策名	概ね小学校区単位の行政運営の仕組みづくり
担当部課	くらし文化部たつせがある課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみよう」でつながるまち
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市みんなで作るまち条例
施策開始の背景、経緯等	少子高齢化、大災害に備え、長久手市みんなで作るまち条例を活用し、市民参加の仕組みづくりを実施する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 概ね小学校区単位の地域で、地域住民自らが当該地域のことを考え、主体的に実行できるよう、地域住民と協議しながら、市民参加の仕組みをつくる。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民、地域活動団体、市民活動団体、まちづくり協議会等
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域の課題を地域で解決する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	まちづくり協議会設立支援事業				
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。	地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。	地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。	地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。	地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		まちづくり事業交付金 6,845千円	まちづくり事業交付金 14,300千円	まちづくり事業交付金 14,300千円	まちづくり事業交付金 14,300千円	まちづくり事業交付金 20,000千円
		市民参加数・実績(延べ) 365 人	市民参加数・見込み(延べ) 480 人	市民参加数・見込み(延べ) 480 人	市民参加数・見込み(延べ) 480 人	市民参加数・見込み(延べ) 600 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		市民参加数・実績(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和4年度は、地域の防災を考えるため、まちづくり協議会が主催する防災ローカル会議を開催し、自治会、消防団、シニアクラブ、民生委員、社協などの地域で活動する団体が一堂に会し、意見交換をする取組が行われた。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 持続可能なまちづくりのため、まちづくり協議会が主催する事業において、参加者から寄付を募り、今後の事業の資金にするなどの取組が行われている。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 市民主体で実施している事業であるため、一足飛びに地域課題の解決へ至るわけではなく、少しずつ着実に事業を進めていく必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 交付金により、行政では行き届かない、地域に必要な事業に対して資金が使われている。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 現在、西、市が洞小学校区にまちづくり組織である、まちづくり協議会が設置されているが、今後も地域の特性に応じたまちづくり組織の立ち上げを支援していく。